



# 韓国公共エネルギー施設情報化視察ツアー



2019年 1月 24日(木)～ 1月 26日(土)

企画  e-CORPORATION.JP  
イーコーポレーションドットジーピー株式会社

[www.e-corporation.co.jp](http://www.e-corporation.co.jp)  
Tel 03-5623-6560/ FAX 03-5640-6021

- ① ソウル都市ガス(株)
- ② WeMB(株)
- ③ 韓国ガス公社
- ④ ソウル市防災センター
- ⑤ 韓国空間情報通信(株)
- ⑥ ソウル駅
- ⑦ (株)ワコン
- ⑧ (株)グリードワン
- ⑨ 市内情報化見学

## 目次

### 1. 韓国のご紹介

### 2. 日程表

### 3. 宿泊先のご紹介

### 4. 視察先の情報

# 1. 日程表①

* 日目	日付	時間	食事			訪問先	
			朝	昼	晩	訪問先名	備考
1日目	1月24日 (木)	8:40～羽田空港出発 (便名：OZ1055)	機			11:40 金浦空港到着	
		13:00～16:00		レ		① ソウル市都市ガス訪問	バス移動
		16:30～ 17:30				② WeMB訪問	
		18:30～			レ	・慶福宮	
		20:00				・ホテルチェックイン	

★ (表記例) 機：機内食      レ：レストラン      ホ：ホテル

# 1. 日程表②

*日目	日付	時間	食事			訪問先	
			朝	昼	晩	訪問先名	備考
2日目	1月25日 (金)	9:00	ホ			・ホテル出発	
		9:30~12:00				③ 韓国ガス公社ソウル支社訪問	
		12:30~		レ		・昼食	
		13:30~ 15:00				④ ソウル市防災センター訪問	
		16:00~18:00				⑤ 韓国空間情報通信訪問	
		18:30~				・夕食	
		20:30~			レ	・ホテル到着	

★（表記例） 機：機内食      レ：レストラン      ホ：ホテル

# 1. 日程表③

*日目	日付	時間	食事			訪問先	
			朝	昼	晩	訪問先名	備考
3日目	1月26日 (土)	8:30	ホ			・ホテルチェックアウト	
		9:00~9:30				⑥ ソウル駅訪問	
		10:30~12:00				⑦ ワコン社(ソリューション紹介)	
		12:30~		レ		・昼食	
		13:30~15:00				⑧ グリードワン訪問	
		16:00~				⑨ ソウル市内情報化施設見学	
		19:35 金浦空港出発 (便名 : OZ1065)				機	21:45 羽田空港着

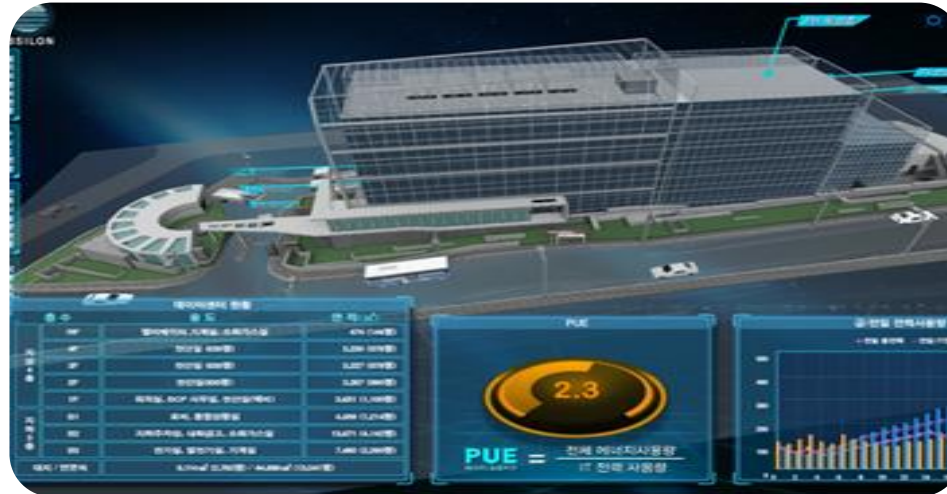
★ (表記例) 機 : 機内食      レ : レストラン      ホ : ホテル

## ① ソウル都市ガス(株)



1983年に設立されたソウル都市ガスは、ソウル市の面積の2倍に達する供給圏域にガスを供給しており、国内で初めて100万トン、100万世帯のガス供給を実現しました。さらにガス供給を管理する統合安全管理システムによって、市民により安全で安定したガス供給を達成できるよう施設を構築しています。また、海外資源開発にも積極的に参加することで継続的な成長を遂げており、エネルギー総合企業として、その役割を果たしています。

## ② WeMB(株)



政府機関関連施設や公共施設、データセンターといった国の重要基盤施設は、その特殊性な目的に応じるため、施設物の継続性/安定性/可用性の確保が運営上最も重要な課題とされています。これらの課題を円滑に管理するためには、様々な種類の施設内情報を収集/統合/分析を行うことが必要です。施設内に設置された各種センサーや管理システムを通じて、リアルタイムで施設運営状況のパフォーマンス/イベント情報を統合し管理するための先端ICT技術を見学していただきます。

### ③ 韓国ガス公社



KOGASの主な業務は、LNG引受基地と供給配管網を建設し、海外からLNGを輸入した後、都市地域のガス販売会社と発電所に安定的に供給することです。LNGは、主に中東、アジア、東南アジア、ロシア、オーストラリア、米国などで導入されています。現在、運営中の配管の長さは2018年12月基準で総4,854kmに及び、2017年12月時点で208の市郡17,720千世帯（2016.12基準普及率82.6%）にLNGガスを供給しています。

## ④ ソウル市防災センター



ソウル市の大衆交通改革プロジェクトで誕生した施設で、平常時にはソウル市の交通状況を把握して、交通の流れを渋滞なしに保つ役割を担っている施設です。例えばソウル市内を走るすべてのバスに設置されているGPS発生器を利用して、常にバスの位置を把握し渋滞情報に活用します。さらにバスにはセンサーも設置されており、走行中のバスに乗っている乗客数をリアルタイムで把握し、バスの混み具合やバス到着時刻などをバス停の端末や個人のスマホなどに情報提供しています。このようなデータを基盤としてソウル市内のすべてのバスの状況を把握し、バス運行間隔などを調整して利用者が快適に乗れるようサポートしています。

## ⑤ 韓国空間情報通信(株)



韓国空間情報通信は20年間にわたる研究による独自の技術を用いて空間情報に関する製品を開発してきました。こうした技術を基礎に3次元GISアプリケーション、ITS、GPSなどを用いたコンサルティング、システム統合構築事業などの都市情報化と施設情報化関連事業を行ってきました。公共部門事業遂行を通じて認められた技術力と信頼性に基づいて、民間部門にも数多く進出しています。

## ⑥ ソウル駅

ソウル駅の外観



改札口の無いKTX乗車口



ソウル駅のKTX（日本の新幹線に相当）は、インターネットで乗車券が購入可能で、家庭のプリンタで乗車券を発行することも可能です。改札口はなく、そのままホームまで下りて乗車することができます。駅員や自動改札機などを設置せず、自動化を突き詰めたことで、大幅なコスト・人員削減に成功した事例として高い評価を受けています。

## ⑦ (株)ワコン

株式会社ワコンは2002年の設立以来、地下埋設管の破損や漏れの検出が可能なソリューションを開発してきた企業です。パイプの破損や漏れを監視し、その位置を見つける技術をベースに、国内外で様々な関連特許を取得しています。地下施設の老化と管理の難しい上水道管、下水道管、ガス管、パイプライン、ゴミ管の破損や漏れなどをリアルタイムで監視するシステムを保有することで、重大事故の防止に役立てています。



## ⑧ (株)グリードワン



RPA(Robotic Process Automation)は、人間が行っていたマニュアル基準の単純反復作業をソフトウェアを通じて自動化することによって、コスト削減を実現し、迅速な作業を行うためのデジタルワークフォースソリューションです。定型化されたデータ入出力業務、データ比較検証業務などのマニュアルベースの単純な反復作業を自動化することにより、コスト削減、生産性の向上、効率的な資源活用などを可能にします。(株)グリードワンは韓国のRPAの先頭を走る企業として韓国国内の金融機関や政府機関などに採用され好評を受けております

## ⑨ ソウル市内情報化施設見学

ソウル市には電子自治体を目指して、情報化を企画・推進するための組織が設けられています。電子化のための計画から、ソウル市のIoT化推進、インターネット事業政策、情報化事業予算審査と技術検討及び監理、モバイルサービス政策総括などソウル市の電子化に関わる多くの分野を統括しています。ソウル市の至る所に設置してある公共ICT機器は、情報化を推進する自治体組織によって計画・設置されたものです。

モバイル先端技術計画



情報閲覧パネル



KIOSK

